

平成28年度事業評価採点表

項目		事業計画	事業目的	自己評価点	評価点
1 展示	①常設展示	リニューアル計画の可能性の検討	観覧者ニーズ、参加体験型、ハンズオン常設展の大規模リニューアルの可能性を検討	6	6.18
		紫金山公園と一体化した展示計画	博物館が立地する紫金山公園の史跡や釈迦が池との関係性を示す一体化した展示を計画	5	4.64
		展示の更新	館蔵資料を活用した現展示を定期的に更新し、わかりやすく解説	7	6.64
	②企画展示	企画展中期計画立案と開催	企画展の中期計画（5年）の立案、計画的開催	9	8.80
		企画展の開催	春季特別展『“田園都市”千里山～大正時代の理想郷～』	8	8.27
			企画展『魅せる！青と緑－浪華の文人画家・金子雪操－』・同時開催「さわる月間」	8	8.18
		夏季展示『まもる自然・つくる環境Ⅲ－どっちがどっち！？ちかくの自然をよくみてみよう－』	8	8.18	
		博物館実習展『大学生による館蔵品展－歴史・美術・考古・民俗資料がいっぱい－』	7	7.55	
		秋季特別展『古代の港か？祭場か？－五反島遺跡の謎に迫る－』	8	8.27	
		特別企画『むかしのくらしと学校』	9	8.63	
		29年度実施特別展示の準備	8	8.00	
		各種の連携展示の実施	様々な連携に基づく展示を継続実施	7	7.45
		西村公朝展示の定期的開催	西村公朝資料の受入れ後に資料活用として定期的な展示を実施	7	7.00
2 市民参画	①市民ニーズの把握	アンケートの調査・集計 来館者調査	利用のニーズを把握するアンケートを実施、分析、点検評価し、活動へ	8	8.09
	②市民との連携	博物館事業への市民の参画	特別展や講座、トークなどの講師や「博物館だより」などへの執筆について市民参画をマネジメント	8	7.64
		市民団体との連携事業	市民団体との連携事業を実施	8	7.73
	③ボランティア	特別企画への参入	ボランティアによる学校教育連携展示への企画運営を継続実施するとともに、ミュージアムエデュケーターとしての機能の促進	8	8.18
		ボランティアの活動領域の増加と研修	ボランティアの活動領域をふやし、それぞれ応じた計画的な研修	7	7.16
3 地域学習の拠点と連携	①地域学習の支援	幅広い年齢層への催事の実施	幅広い年齢層を対象とした催事の充実	7	7.09
		博物館利用講座・バックヤードツアー	博物館の利用法や日常業務の理解を深めるバックヤードツアー、ワークショップ活動を推進	8	7.81
		出前講座・依頼講座	出前講座などの講師派遣を継続実施	9	8.81

		レファレンス業務	レファレンスサービスの一層の充実をはかる。	7	6.90
	②連携	旧西尾家住宅、旧中西家住宅との連携事業	旧西尾家住宅、旧中西家住宅との様々な連携の推進	7	7.18
		図書館・公民館との連携事業	図書館、公民館との連携事業	7	7.18
		北大阪ミュージアム・ネットワークとの連携	北大阪ミュージアム・ネットワークの連携事業を進展	8	7.90
		近隣館との連携事業	近隣館との連携	7	6.82
		吹田郷土史研究会との連携事業	吹田郷土史研究会など地元歴史団体との連携	8	8.00
4 情報発信	①広報の充実	ホームページのコンテンツの整理・充実	ホームページをより充実、わかりやすく、見やすくするため新たなコンテンツの加除整理	7	7.09
		ソーシャルメディアによる広報	市報・ホームページ・マスメディア・ローカルメディアの従来広報に加え、新たな広報手段のソーシャルメディアの検討。	8	8.00
		Eメールサービスの検討	全庁的に検討されるEメールサービスの展開に適合	5	5.00
	②博物館活動の公開	特別利用の促進	特別利用（資料閲覧・貸出・写真提供）の促進	7	6.90
		研究成果事業報告・評価の公開	館報などの様々な印刷媒体、ホームページのメディアにより使命、事業報告、事業評価、研究成果を発信	7	7.27
5 学校教育との連携	①利用の促進	特別企画「むかしのくらしと学校」の展示改良	学校教育との連携展示について教員からの要請や学校資料集改定に伴った展示内容の変更	8	8.00
		夏季展示の学習活用	身近な自然と環境などをテーマとする夏季展示を活用し、夏休みの自主学習、宿題などへのサポートの促進を図る	7	7.63
		さまざまな学年教科への教材・出前授業の検討・表示	さまざまな学年、教科に活用できる教材の開発、出前授業メニューを検討、提示する。	8	8.18
	②学校教育への支援	中学校への地域史テキストの刊行	中学校との連携として社会科を対象に校区の地域史に関する教材の刊行を軸に推進	8	8.36
		吹田高校との高博連携事業	吹田高校との高博連携をさらに強化充実させる。	6	6.27
		高校生インターンシップ	高校生のインターンシップの継続受入れ。内容整備、博物館業務の理解の促進	4	4.18
6 資料の収集と保管	①資料の収集	重点収集資料を中心の資料収集	収集方針の確定 重点収集資料を中心に収集	6	6.30
	②収蔵資料の保管・管理	収蔵庫の増築	収蔵庫を増築 土器や瓦類を一般収蔵庫から移動、西村公朝資料を収納	7	7.50

		虫害対策とくん蒸に関する研究・将来計画	文化財虫害対策の環境法などのくん蒸の最新情報の研究と将来計画の予備調査	8	8.00
	③データベースとその公開	資料記録のデジタル化	資料のデジタル化と統合	6	6.30
		データベースの整備・検討	館資料のデータベースと図書整備と図書館データベースとの連携 (デジタルデータ集積は、博物館の情報センター機能を果たし、利用の促進)	2	2.70
7 調査研究	①館独自の自主研究事業	館のミッションに基づく調査研究	調査研究事業を展開	7	7.10
		常設展示更新の調査研究	常設展示を更新させるための館蔵資料の調査の推進	7	6.90
		特別展・企画展に関する調査研究	特別展・企画展に関する調査研究を実施	8	7.90
		研究成果の公開	調査研究成果を展示や講演会、論文・レポートに記録	7	7.63
	②共同研究事業	学芸研究会	学芸研究会	8	7.82
		北大阪ミュージアム・ネットワークとの共同調査・事業	北大阪ミュージアム・ネットワークによる共同調査	8	7.82
8 施設の整備・維持管理	①施設の維持・管理	展示機器の定期点検	展示機器の定期点検	8	7.92
		外国語施設案内表示	施設案内表示の作成	2	2.17
		機械室の設備更新	機械室の設備を順次更新	8	8.00
	②アクセス	J R 岸辺駅前アクセス表示	J R 岸辺駅前の本格的な整備にあわせて案内表示板を設置	7	7.55
		名神高速道路吹田サービスエリアからのアクセスロード	名神高速道路吹田サービスエリアからのアクセスロードを継続検討。名神高速道路吹田サービスエリアからのアクセス可能を継続協議	4	3.54
	③ビジターセンター	紫金山公園ビジターセンターの建設	ビジターセンターの建設推進	3	2.82
9 社会貢献	①人材育成	博物館実習	博物館実習を受け入れ	9	9.09
		JICA研修	J I C A 研修を受け入れ	9	8.72
		学芸員インターンシップ	学芸員インターンシップの受け入れ	7	6.90
	②学会、研究会等への支援	学会、研究会への支援	学会、研究会等と共同事業での貢献	8	8.09